

藤原米幸氏が、新市長に就任

市民、職員に迎えられての初登庁

4月25日に執行された南島原市長選挙で、当選した藤原米幸新市長(63歳)が、5月14日に初登庁し、藤原新市政がスタートしました。

藤原市長は、市役所(西有家庁舎)駐車場に集まった市民、職員らの歓迎の拍手を受けながら、市長室へと向かいました。午前9時30分から行われた訓示では、「元氣な南島原市になるためには、職員皆さんの力が必要。市民皆さまのために力を合わせて頑張りましょう」と協力を求めました。



南島原市長選挙・市議会議員選挙の投票結果

- 有権者数 43,384人
- 投票率 83・15%

4月25日、南島原市長・市議会議員の任期満了に伴う選挙が行われました。

4月18日の告示日を皮切りに、各候補者は、自らの支持を市民に訴えました。今回の投票率は前回の設置選挙の86・04%に迫る83・15%。何より皆さんの市政への関心の高さを裏付ける結果となりました。

開票は、7時15分から、ありエコレジヨホールで行われ、多くの市民が見守る中開票作業は進み、11時55分には全ての開票作業が終了しました。

南島原市長選挙開票結果

当	藤原 米幸	17,230票
	松島 世佳	11,387票
	平石 和則	7,045票

※議会議員選挙の結果は、4、5ページでお知らせします。

藤原市政 START

もっと市民が「まんなか」の市政へ!

市長の決意

私は、今回の南島原市長選挙で皆さまの温かいご支援をいただき、南島原市長として市政を担うこととなりました。

今回の選挙で、私は、『市民が主役』を政治理念に、公正・公平、市民の目線に立った市政を市民皆さまに訴えたいと思います。

市民皆さまから私に寄せていただいた期待の大きさ、崇高な責務を肌感

じ、使命の重大さをあらためて胸に刻むと共に、今ここに、全力をあげてその責務を遂行する決意を新たにしているところです。

今、地域経済は、大変厳しい状況にあり、将来に対する不安は、日々募るばかりです。こうした中で、市民皆さまの安全・安心な暮らしを実現するために、市民主体の行政運営に取り組みます。また、行政と市民が協力し合う『市民協働』を呼び掛け、市政に参加

いただくことで、豊かな自然と特性を

生かした南島原市の均衡ある発展を目指していきます。

毎日を安心して夢と希望を持って暮らせる「住んでよかった」と思えるふるさとづくりにまい進する決意であり、また、市民皆さまにも、市政に対して、なお一層のご理解と力強いご支援をいただきますようお願い申し上げます。

南島原市長

藤原米幸

新市長はこんな人

- 氏名：藤原 米幸
- 住所：南島原市有家町尾上
- 生年月日：昭和21年10月14日生まれ
- 家族構成：2男2女に恵まれる。
- 現在：妻、母と3人暮らし
- 趣味：味、尺八、カラオケ
- 最近読んだ本：人間失格(太宰治著)
- 座右の銘：初心忘るべからず(世阿弥)
- 好きな言葉：誠心誠意
- 尊敬する人：上杉鷹山(治憲)
- 好きな役者：ピートたけし

【主な略歴】

- 昭和40年：県立島原南高等学校(現島原翔南高等学校)卒業。その後農業に従事。
- 昭和47年：有家町役場就職
- 平成8年：有家町長就任
- (平成18年3月の合併まで3期)

藤原新市長がよく訪れるという有家町「鮎婦りの滝」。自宅から数分という地理的な理由以上に「何より癒されるので」と話す市長。これからは、散策、水遊びなど絶好の季節。皆さんも訪れてみてはいかがでしょうか？